

< 言語聴覚学科 > 入学試験問題

英語・国語

試験時間 90分

(注意)

- 1 試験官の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないでください。
- 2 英語の問題は1頁～9頁、国語の問題は11頁～22頁に印刷されています。
- 3 解答用紙に氏名、受験番号及び受験科目名を記入してください。
- 4 解答方法は次のとおりです。
例 [1] 埼玉県の県庁所在地として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

1

①前橋市 ②甲府市 ③さいたま市 ④横浜市 ⑤千葉市
この[1]の正答は「③さいたま市」ですから、解答用紙の解答番号1の横に並んでいるマーク欄の中の「③」を、鉛筆またはシャープペンシルで「●」のように塗りつぶしてください。
- 5 机の上に鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計（辞書・計算・通信機能のついていないものに限る）、受験票以外は置かないでください。
- 6 受験票は番号札の手前に置いてください。
- 7 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外してください。
- 8 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 9 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 10 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 11 途中で退出する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに挙手をして、試験官の指示に従って退出してください。ただし、試験開始後30分間及び試験終了前10分間の退出は認められません。
- 12 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

第1問 英文中の空欄□1～□6を埋める語句として最も適するものを、それぞれ①～⑤より1つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) Why did you leave the water □1 ?

- ① run ② ran ③ to run ④ running ⑤ be run

(2) I told my son to behave politely, but he □2 not do so.

- ① can ② may ③ must ④ will ⑤ should

(3) She is □3 as a good teacher.

- ① thinking ② thinking of ③ thought
④ thought of ⑤ as thought

(4) He is a prince and should be treated as □4.

- ① such ② that ③ if ④ so ⑤ like

(5) □5 if he forgets about me?

- ① How ② What ③ Why ④ Which ⑤ When

(6) Cathy □6 a chocolate cake, but she couldn't finish it.

- ① makes ② made ③ has made
④ had made ⑤ was making

第2問 次の英文を読んで、以下のA・Bの問いに答えなさい。

 ~

(本文中の*印の語(句)は、(注)を参照すること。)

この文章は、著作権上の都合により公開できません

A 文中下線部(1)～(4)の文脈上の意味として最も適切なものはどれか。①～④から1つ選び、記号で答えなさい。但し、名詞はすべて単数形に直してある。

(1) decade

- ① a choice after discussion
- ② a few months
- ③ a clear view
- ④ a period of ten years

(2) decline

- ① to become smaller
- ② to lean back
- ③ to cry loudly
- ④ to say something officially

(3) exposure

- ① the act of showing something that is usually hidden
- ② the action of showing the truth about someone
- ③ the length of time that light is allowed into the camera
- ④ the state of being in an unpleasant situation

(4) cognitive

- ① a word that joins parts of sentence
- ② not having much information about it
- ③ knowing in one particular subject
- ④ related to the process of understanding something

B 文中下線部(a)~(d)の言い換えとして適切なものはどれか。①~④から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(a) make a huge difference

- ① vary a lot
- ② are very different
- ③ make matters worse
- ④ bring a great change

(b) is devoid of

- ① is full with
- ② has a lot of
- ③ is free of
- ④ is consist of

(c) highly popular for

- ① well known to
- ② high potential of
- ③ widely known for
- ④ loved by many people for

(d) were less likely to vote

- ① were willing to vote
- ② had less possibility to vote
- ③ were worse at voting
- ④ might not vote

(次のページに続きます)

第3問 次の英文を読んで、以下のA・Bの問いに答えなさい。

 ~

(本文中の*印の語(句)は、(注)を参照すること。)

この文章は、著作権上の都合により公開できません

この文章は、著作権上の都合により公開できません

A 英文中の空欄 ~ に入る最も適切な語を、①~⑤から1つ選び、記号で答えなさい。なお、1つの語はそれぞれ1度しか使えないものとする。

- ① purpose
- ② needs
- ③ force
- ④ end
- ⑤ roles

B 次の(1)~(3)の各問いに答えなさい。

- (1) 次の I, II の英文に関して, 本文の内容と照らして正しいものには○, 間違っているものには×を付した場合の組み合わせとして適当なものを, ①~④から1つ選び, 記号で答えなさい。 20

I The Climate Change Adaptation Act was legislated in November 2015.

II The Climate Change Adaptation Act is highly related to a National Adaptation Plan.

- | | | | | |
|---|---|---|----|---|
| ① | I | ○ | II | ○ |
| ② | I | ○ | II | × |
| ③ | I | × | II | ○ |
| ④ | I | × | II | × |

- (2) 次の I, II の英文に関して, 本文の内容と照らして正しいものには○, 間違っているものには×を付した場合の組み合わせとして適当なものを, ①~④から1つ選び, 記号で答えなさい。 21

I The Ministry of the Environment has evaluated the impact of climate change for five years.

II The National Institute for Environmental Studies was established in December 2018.

- | | | | | |
|---|---|---|----|---|
| ① | I | ○ | II | ○ |
| ② | I | ○ | II | × |
| ③ | I | × | II | ○ |
| ④ | I | × | II | × |

(3) 次の I, II の英文に関して, 本文の内容と照らして正しいものには○, 間違っているものには×を付した場合の組み合わせとして適当なものを, ①~④から 1 つ選び, 記号で答えなさい。

22

- I Local climate change can be different from that of other regions.
II AP-PLAT is a platform for the international sharing of knowledge about climate change and adaptation.

- | | | | | |
|---|---|---|----|---|
| ① | I | ○ | II | ○ |
| ② | I | ○ | II | × |
| ③ | I | × | II | ○ |
| ④ | I | × | II | × |

(国語の問題は次のページから始まります)

第1問 次の各問に答えなさい。 23 ~ 31

問1 次の a~e の下線部に当てはまる漢字と同じ漢字を用いるものを、それぞれ①~⑤より1つずつ選び、記号で答えなさい。

a カイトウ乱麻を断つ

23

- ① 気分ソウカイだ
- ② ヤッカイな出来事
- ③ カイソウ構造を持つ
- ④ 問題をカイケツする
- ⑤ 過去をカイソウする

b 命題のシンギを判断する

24

- ① シンソウ心理を知る
- ② 野球のシンパンを引き受ける
- ③ 経営陣をサッシンする
- ④ ジュンシン無垢な子ども
- ⑤ シンキー転を図る

c 代表に対してゾウハンする

25

- ① 食糧をチョゾウする
- ② 世界最古のモクゾウ建築
- ③ 我が家をゾウチクする
- ④ ウゾウムゾウの輩
- ⑤ ソウゾウ上の生物

d 会社のためにジンリョクする

26

- ① カジン薄命
- ② キョウジンな肉体
- ③ ジンギを切る
- ④ ジンソクな対応
- ⑤ 縦横ムジンに活躍する

e 被害状況をコクメイに記す

27

- ① 約束のコクゲンに遅れる
- ② カコクな労働条件
- ③ 苦手科目をコクフクする
- ④ コクシ無双の武将
- ⑤ 避難カンコクを行う

問2 次に掲げた熟語の組み合わせが反対の意味になっているものを、①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 批判 — 批評
- ② 謙遜 — 謙讓
- ③ 諮問 — 答申
- ④ 由来 — 由緒
- ⑤ 横領 — 着服

問3 次の四字熟語の読みあるいは書きが正しくないものを、①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 同床異夢 — どうしょういむ
- ② 右顧左眄 — うこさべん
- ③ 街談巷説 — がいだんこうせつ
- ④ 乾坤一滴 — けんこんいってき
- ⑤ 曖昧模糊 — あいまいもこ

問4 次の慣用句の組み合わせのうち、空欄に同じ言葉が入るものを、①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。

- ① を拭う — も引かぬうち
- ② 板に水 — 板に雨垂れ
- ③ 半畳をる — 座布団をる
- ④ 上手の手からが漏る — 河童の流れ
- ⑤ が長い — が据わらない

問5 次の各文の下線部の表現のうち、慣用表現として誤っているものを、①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 31

- ① 先生の前に出たら眉毛を読まれてしまうのではないだろうか。
- ② 先日偶然にも警戒に接することができた。
- ③ ネットにも手を出したのだが花も折らず実も取らず損をしました。
- ④ 駅に着いて忘れ物に気づき慌てて踵を返した。
- ⑤ 爾来、肺肝を裂く日々でした。

第2問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

 ~

この文章は、著作権上の都合により公開できません

この文章は、著作権上の都合により公開できません

問1 文中の□32～□35に当てはまる最も適切な語を、それぞれ①～⑤から1つ選び、記号で答えなさい。ただし、それぞれの語は1回しか使えないものとします。

① たとえば ② つまり ③ ちなみに ④ そこで ⑤ ところが

問2 文中下線部「こうした執念」についての説明として最も適切なものを①～⑤から1つ選び、記号で答えなさい。 36

- ① 大陸移動説に関する議論を盛り上げようと努力したこと
- ② 大陸移動説を広めるために理論を強化しつづけたこと
- ③ 大陸移動説に反対する学者たちとの論争を重ねたこと
- ④ 大陸移動説に関する本をたくさん出版したこと
- ⑤ 大陸移動説は絶対に間違っていないと信じ続けたこと

問3 空欄(X)に当てはまる語句として最も適切なものを①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 37

- ① 輪郭
- ② 生態系
- ③ 海岸線
- ④ 地質構造
- ⑤ 化石

問4 本文の内容と合致するものを①～⑤から1つ選び、記号で答えなさい。 38

- ① 生前に地球科学を大きく変えたのはアルフレッド・ウエゲナーである。
- ② 五大陸が最初是一个大陸だったと唱えたのはアルフレッド・ウエゲナーである。
- ③ 造山運動を提唱したのはアルフレッド・ウエゲナーである。
- ④ 大西洋をはさむ大陸の海岸線が似ていることに初めて気付いたのはアルフレッド・ウエゲナーである。
- ⑤ プレート・テクトニクス理論を提唱したのはアルフレッド・ウエゲナーである。

問5 本文の要旨に最も近いものを①～⑤から1つ選び、記号で答えなさい。 39

- ① ドイツの地球物理学者アルフレッド・ウエゲナーが二十世紀の第二次世界大戦から戦後にかけて発表した「大陸移動説」に至るまでの実録集である。造山運動をもたらす地殻変動理論は地球物理学者たちの共感を得たが、巨大大陸が海を歩いて分裂していくという理論は、納得を得るのに半世紀もかかったという。
- ② 二十世紀初頭に「大陸移動説」という理論を打ち出し、比較的若くして世を去ったドイツの地球物理学者ウエゲナー。あるとき彼は大地の変動に興味を持ち、大陸さえも動いていると考えた。大陸の移動を地質学的に実証した彼の理論は、発表当初は多くの学者に受け入れられなかったが、没後半世紀ほど経つ中で、多くの証拠によって裏付けがなされていった。
- ③ 第一次世界大戦から第二次世界大戦の間に活躍し、若くして亡くなったドイツの地球物理学者ウエゲナーの研究記録である。ウエゲナーの生存中、彼の理論「大陸移動説」は多くの地質学者たちからの反論を招いていたが、没後半世紀にして人々の納得するところとなった。
- ④ 「あと一歩」の連続だったと言える、ドイツの地球物理学者アルフレッド・ウエゲナーの生きざまについての伝記である。造山運動とは異なり、ウエゲナーの「大陸移動説」は多くの科学者からの賛同は得られなかった。しかし没後半世紀経った今、彼の理論は世界の人々に受け入れられている。
- ⑤ 約2億年前のことである。この地球には一つの超大陸があって、時間をかけてゆっくりと分裂していった。分裂した陸地も大きな陸地で、「大陸」と呼ぶにふさわしいものだった。それらの大陸は、大きく広い海を歩きながら、今日に見るアフリカ大陸とか南米大陸とかオーストラリア大陸、ユーラシア大陸などの位置に定着していった。

第3問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。 ~

この文章は、著作権上の都合により公開できません

この文章は、著作権上の都合により公開できません

問1 空欄 a に当てはまるべき語句として、最も適切なものはどれか。①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 40

- ① そして
- ② つまり
- ③ それに
- ④ すなわち
- ⑤ さらに

問2 下線部(ア)に「もう誰にも止められない強風となっている」とあるが、この部分に含まれる自立語の数として、最も適切なものはどれか。①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 41

- ① 2
- ② 3
- ③ 4
- ④ 5
- ⑤ 6

問3 (I)~(V)のいずれかに次の表現が入る。これを挿入するのに最も適切な箇所はどれか。①~⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 42

のではないだろうか

- ① (I) ② (II) ③ (III) ④ (IV) ⑤ (V)

問4 下線部(イ)の「同時に来るのが新産業革命」の説明として、最も適切なものはどれか。①~⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 43

- ① 新資源の発見と同時に新産業革命が起こるのは人類の歴史が証明している。
- ② 新産業革命は新資源発見と同時に始まる。鉄鉱石と石炭の発見は、蒸気機関と製鉄の技術を引き起こし、十八世紀半ばから十九世紀にかけての新産業革命を起こした。
- ③ 人類がフロンティアを制覇するとき、人類は同時に産業革命も考え出しているので、もしも「月」を制覇したらどんな産業革命を考え出すだろうか。
- ④ 地球は永遠に産業革命を繰り返すだろう。鉄と蒸気機関の後にやってくるのは、月資源による産業革命である。
- ⑤ 七番目の大陸「月」を人類が征服したならば、新しい資源の発見や開発によって、必ず新しい産業革命を引き起こすだろう。過去的人类史が、資源発見と産業革命が同時に起こることを物語っているように。

問5 空欄 (X), (Y) に当てはめるべき語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。①~⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 44

- | | X | Y |
|---|----|-------|
| ① | 資源 | 産業の変革 |
| ② | 構造 | 産業 |
| ③ | 産業 | 進化論 |
| ④ | 産業 | 自然観 |
| ⑤ | 資源 | 構造の変革 |

問6 空欄(Z)に当てはめるべき語句として、最も適切なものはどれか。①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 45

- ① 未知の生物化石図
- ② 地質図
- ③ 断層図
- ④ 川底図
- ⑤ 化石図

問7 下線部(ウ)に「月の資源、宇宙の資源を求める旅は、地球の起源、太陽系の起源、そして生命の起源の秘密を解き明かす旅でもある」とあるが、そのために必要なことを説明している下記の文章の空欄(I), (II) に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 46

大航海時代、産業革命、そういった人類史のターニングポイントに生きていた人たちのうち、どのくらいの割合の人がその時代の流れを実感していただろう。なぜこんな疑問が頭に浮かぶかというと、今まさに、人類は宇宙への(I)のはじまりにおり、宇宙を舞台とした(II)も同時に始まろうとしていることを強く感じるからである。しかも、そう感じている人は、まだわずかしかないようだ。

- | | I | II |
|---|-------|-------|
| ① | 産業革命 | 大航海時代 |
| ② | 人類史 | 産業革命 |
| ③ | 新産業革命 | 大航海時代 |
| ④ | 人類史 | 新産業革命 |
| ⑤ | 大航海時代 | 産業革命 |

問8 本文の内容に最も合致しているものはどれか。①～⑤より1つ選び、記号で答えなさい。 47

- ① アポロ計画が終了してから人類は月から遠ざかっていた。しかし、今日、宇宙開発技術の進展に伴い月は身近な存在になってきた。月の資源開発も始まろうとしている。やがて、新資源を使った産業革命もやってくるに違いない。
- ② アポロ計画は米ソの冷戦によって中断した。その後、人類は月から遠ざかっていたが、近年再び月に関心が注がれている。それは月資源である。また、月に移住することも不可能ではないと、実験も進んでいる。いよいよ人類は新アドベンチャー時代を迎え、新産業革命時代も夢ではなくなるかもしれない。
- ③ ほとんど知られていなかったが、いつのまにか人類の目は月に注がれていた。アメリカも中国もその他各国も、はたまた個人的企業も。狙いは、月の資源である。地球にはない新資源の開発が可能ではないかと真剣な探査が始まっている。新資源を掘り起こして、鉄や石炭にかわる産業革命を起こそうという狙いだ。
- ④ 戦後の米ソ冷戦による副産物として実現した「月」探査・アポロ計画が終了して四十余年、以後、人類は月に行っていないが、ここ数年で状況は一変し、月開発競争時代に突入しつつある。開発秩序や安全保障も心配になってきた今日、まさに新しい大航海時代の到来の感さえある。日本人にとっては「七番目の大陸・月開発の到来」と言った方が実感はあるが、月資源漁りが始まり、新しい産業革命がやってくる。
- ⑤ 人類はアポロ計画が中断されて以来、月と距離を置いてきた。しかし、近年、地球から最も近い月こそ、新資源の宝庫ではないかと見直されてきている。移住さえ可能という研究も進んでいる。人類は、石炭・石油による産業革命を起こしてきたが、第三の資源は月にあるとなれば、第三の産業革命も始まろうというものだ。

英語 正答表

問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点		
第1問				第2問				第3問					
(1)	1	④	4	A				A					
(2)	2	④	4	(1)	7	④	4	15	15	③	4		
(3)	3	④	4	(2)	8	①	4	16	16	⑤	4		
(4)	4	①	4	(3)	9	④	4	17	17	④	4		
(5)	5	②	4	(4)	10	④	4	18	18	①	4		
(6)	6	⑤	4	B				19	19	②	4		
小計			24	(a)	11	④	5	B					
				(b)	12	③	6	(1)	20	③	6		
				(c)	13	④	5	(2)	21	④	6		
				(d)	14	②	6	(3)	22	①	6		
							小計	38				小計	38

国語 正答表

問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点
第1問				第2問				第3問			
問1				問1				問1	40	⑤	3
a	23	①	2	(1)	32	③	3	問2	41	⑤	5
b	24	④	2	(2)	33	⑤	3	問3	42	③	5
c	25	②	2	(3)	34	①	3	問4	43	⑤	5
d	26	⑤	2	(4)	35	②	3	問5	44	④	5
e	27	③	2	問2	36	②	5	問6	45	②	5
問2	28	③	5	問3	37	④	5	問7	46	⑤	5
問3	29	④	5	問4	38	②	5	問8	47	④	5
問4	30	⑤	5	問5	39	②	5	小計			38
問5	31	⑤	5	小計			32				
小計			30								